

会報

第563号

発行日 令和4年7月25日

担当校 浜松市立二俣小学校

〒431-3314

浜松市天竜区二俣町二俣867番地の1

TEL 053-925-4178 (学校代表)

Fax 053-925-4179

TEL 053-925-4184 (直通)

楽しく 安心できる 学びの場

浜松市立二俣小学校 校長 大石 昌人

「吃音など、日常会話に不安のある子は、かわいそうだと思いますか？」

「吃音は、必ず治るのでしょうか？障害でしょうか？」

本校の通級指導教室説明会は、このような問い掛けで始まります。つまり、言語障害を正しく理解することが、指導の第一歩です。そして、実際の指導においては、「会話を楽しむ」ことを目標に、得意なことや好きなことを楽しむ環境で、吃音を気にしないで自分の話したいことをたくさん話すことを行っています。

本校は、令和5年度に150周年を迎える歴史と伝統ある学校です。校区は、豊かな自然と共に公共・歴史・文化に関わる様々な施設があり、北遠の政治・経済・文化の中心として栄えてきた地域です。地域住民・保護者の郷土への誇り、学校教育に対する期待は非常に高いものがあります。

学校教育目標、

仲間と共に学び、考え、行動し、ふるさとの今と未来をつなぐ子を掲げ、「みんなで創る」を合言葉に教育活動を進めています。

本校の言語通級指導教室は平成7年に、幼児ことばの教室は平成20年に開設されました。今年度で27年目、長い伝統の中で浜松市天竜区の子供たちにことばの指導をしています。広範囲な天竜区全域を担当するという一方で、大きな課題となるのが、時間、距離の問題です。遠くから指導を受けに来る児童、園児、保護者の負担は大きく、指導を諦めたり敬遠されたりすることもあると思われます。そのため、基本となる対面指導だけでなく、在籍園・校への訪問指導やオンライン指導を積極的に取り入れています。連絡ノートでの在籍園・校との情報共有も欠かせません。

言葉は、人が関わり合いながら生活し、コミュニケーションをとる上で大切な要素です。正しい発音、発声をすることで、自分の気持ちや思いを正しく伝えることができます。そして、何より心を安定させ、学びや成長につなげていくことができます。そのためにも、楽しく、安心できる学びの場で、自分を積極的に表現すること、つまり会話を楽しむことが大切になると思います。

「吃音があっても、楽しそうに学校での出来事を話すようになってよかったです。これからもじっくり話を聞いたり、本人のいいところを伝えてあげたりしたいと思います。」
こんな保護者からの言葉が聞かれ、とてもうれしく思います。



幼児教室制作
「夏の魚たち」

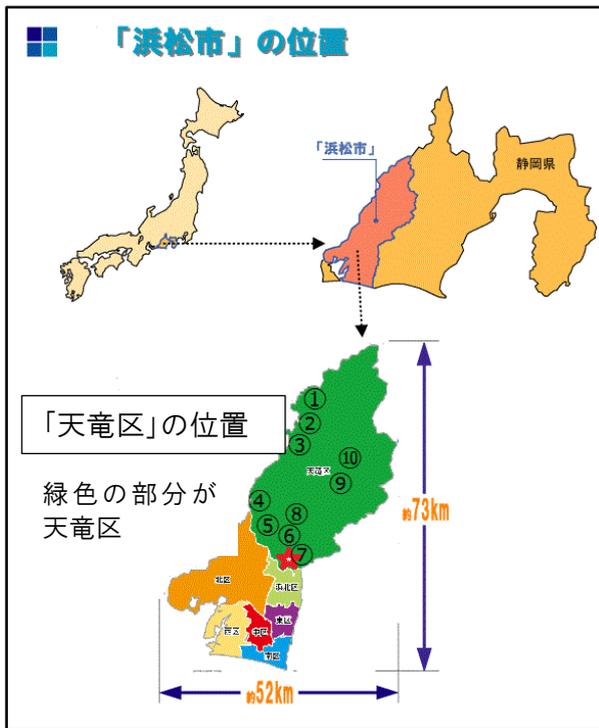


音韻意識を育てる
季節展示

天竜区だからこそ 今 実現したい願いがある

校長挨拶にもありましたように、天竜区各園・校から通級するためには、時間、距離が大きな課題となります。下の地図及び、通級距離・所要時間表を御覧ください。

今年1月に行ったアンケートによると、区内11小学校のうち7校が「通級指導を受けさせたい児童がいる」と回答したものの、うち2校は通級の申し込みはありませんでした。どちらも片道1時間以上かかる山間地の小学校です。



＜二俣小学校への通級距離・所要時間表＞

記号	小学校名	距離(約)	所要時間
☆	二俣小	0 km	0分
①	水窪小	4.3 km	8.8分
②	佐久間小	3.7 km	7.5分
③	浦川小	5.2 km	8.7分
④	熊小	2.0 km	4.1分
⑤	上阿多古小	9 km	1.8分
⑥	下阿多古小	3.5 km	6分
⑦	光明小	2 km	5分
⑧	横山小	1.1 km	2.3分
⑨	犬居小	1.7 km	3.4分
⑩	気田小	2.5 km	4.9分

注)・「google map」… 平日 16:30 頃で検索
 ・左の地図…浜松市 HP の地図を元に、二俣小鈴木が記号を書き加えた物
 ・幼稚園は各小学校に隣接している場合が多い。

このような実態をもちますので、今までも次のような工夫をして成果を上げてきました。

【園訪問】…幼児担当2人
 言語担当者が出向き、言語調査や教育相談、言語指導などを行う。
 言語指導は月に1回程度実施。

【オンライン指導】…幼児・児童担当
 「Google meet」「Zoom」を使い、在籍園や家庭(児童)をつないで行う。
 実態に合わせて1回、15～30分間程度

さらに遠隔地のニーズに応えるために、今、充実させたい形態

+ 願い

巡回(サテライト)指導の実施を!!

R4. 4. 27 付文科省「特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について」内で「巡回指導」に関する記述があります。児童や保護者の負担、地域の実態を考えると、天竜区には巡回指導が必要だと思います。しかし、現況は二俣小には言語児童担当が1人しかいないため、巡回指導が難しい状態です。

県他地域でも同じ願いをもつ教室があるのではないのでしょうか。二俣小も巡回指導のための増員を切望し、働き掛けをしています。静言研から市への要望で。設置校長会で。市ことばを育てる親の会から教育長への要望で。教室説明会で天竜区の各幼小発達コーディネーターに。そして、この場で、静言研のみなさんに。

同じ願いをもつ通級指導教室のためにどうか力を貸してください!! <文責:鈴木>